

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	京丹後市 久美浜地域家庭教育支援チーム ( 呼称:久美浜おひさまクラブ )
活動開始年度	平成23年度
活動拠点	京丹後市久美浜地域公民館
活動範囲	久美浜中学校区
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<u>7</u> 人 民生委員 1人、元教職員 2人、その他 4人
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input checked="" type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )  保育所・幼稚園・小中学校等での子育て交流会「子育てサロンおひさま」 子育てルーム「おひさまルーム」 子育て支援センターでの高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業 小学校での手紙で結ぶ家族の絆事業 子育て相談室「心のエステサロン」 家庭教育支援チームだより「おひさま」の発行 家庭教育支援チーム定例会
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てについて保護者に考えていただく機会を作ることで、他の親と「子育てについて交流する意義」を感じてもらっている。</li> <li>・小学校低学年の親子で自然に親しみ一緒に活動できる機会に物づくりや、親子で体操等を実施、乳幼児親子については、親子のふれ合いを重点的に考える企画を計画し、人形劇や絵本の読み聞かせなども計画しながら、親同士の語らいの場としての機能も果たしている。</li> <li>・地域で見守る方々には、高齢者大学の講座を利用して、子育ての現状を知り、語り合う機会を作ることで、地域全体で子育てに寄り添い支える機運を高めてもらっている。</li> </ul>

	<p>・定例会を設定することで事業の充実を図るとともに、その機会を自主研修の場として活用し、家庭教育支援者としての力量アップにつながっている。</p>
<p><b>活動において苦労した点や課題</b></p>	<p>子育てについての相談対応が出来る事を周知し、保護者が相談をする事へのハードルを下げる取組みをしていきながら、現在取り組んでいる活動を更に広げていく。</p>
<p><b>今後の活動目標</b></p>	<p>サポーターの確保(増加)と育成。          子育てについての悩みの共感等、参加された方の不安や心配を少しでも解消できるように工夫し、マンネリ化しない手法を見つけていきたい。</p>
<p><b>問合せ先</b></p>	<p>(部署・氏名等)京丹後市教育委員会事務局 社会教育課 久美浜地域公民館          (TEL)0772-69-0666 (E-mail)kumihama-komin@city.kyotango.lg.jp</p>